

# 第6学年社会科学学習指導案

日時 平成26年12月9日(火) 6校時 14:20~15:05

対象 第6学年2組 32名

授業者 練馬区立富士見台小学校 教諭 坪田 真尚

## 都社研6年部会 研究主題

よりよい社会をつくろうとする子供の育成  
～自分と社会とのつながりを実感し、進んでかかわろうとする授業の工夫～

### 1 小単元名「わたしたちの願いを実現する政治」(全9時間)

### 2 小単元の目標

地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、練馬区に行っている子育て支援事業について資料を活用して調べることを通して、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は地域の人々や国民の願いをうけて国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることがわかる。

### 3 観点別評価規準

観点	評価規準	学習過程のどこで
社会的事象への関心・意欲・態度	○子育て支援事業を通して地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、進んで調べようとしている。	つかむ
社会的な思考・判断・表現	○子育て支援事業を通して地方公共団体や国の政治の働きについて学習問題や予想などを考え表現している。 ○練馬区が区民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることについて考え、適切に表現している。 ○学童待機児童問題に対して、自分は何をすべきかを考え、表現している。	つかむ まとめる ふかめる
観察・資料活用の技能	○税金の働き、国民には納税の義務について資料を活用して必要な情報を集めて読み取っている ○裁判所の働きや、三権分立について資料を活用して必要な情報を集めて読み取っている。	調べる 調べる
社会的事象についての知識・理解	○区は国の思いや区民の願いを受けて、委員会と区議会で政策を行っていることがわかる。 ○国会の働き、仕組みについて理解している。 ○内閣の働き、仕組みについて理解している。	調べる 調べる 調べる

#### 4 小单元について

##### (1) 学習指導要領との関連

本小单元は学習指導要領の次の内容を受けて設定した。

(2) 我が国の政治の働きについて、次のことを調査したり資料を活用したりして調べ、国民主権と関連づけて政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考えるようにする。

ア 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること

##### (2) 教材について

本校の学童クラブは二つの建物に分かれている。これには、練馬区議会に寄せられた「富士見台小学区域内に学童クラブを早急に増設されたい」という陳情をもとに健康福祉委員会で話し合いが行われ、第2学童が増設されたという経緯がある。また、その増設工事は現6年生が1年生の頃に行われており、その工事による変化を子供たち自身が感じてきている。この学童クラブを教材として学習することで、地域の人々や区民の願い、計画から実施までの期間や過程、規模や予算などを取り上げて具体的に調べることができる。そして、この調べ学習を通して練馬区の政治の働きが区民の生活の安定と向上を図るために大きな働きをしていることを学習する。また、練馬区の政治について調べた後は、視点を国の政治に広げ、国会、内閣、裁判所の働きについて学習する。「ふかめる」の段階では、学童待機児童問題の解決策を考える。ここでは、自分たちにとって身近な学童クラブの抱える問題を解決するために練馬区、国、省庁などの多くの人々が関わっていることに気づき、自分と社会とのつながりを実感できるようにする。そして、まとめの感想文で「進んで政治に関わろうとする児童の姿」が見られるようにしたい。

単元全体を通して、身近なもの、人に焦点化して学習を行う。具体的には、本校の学童クラブの写真や予算や増設までの経緯を表した資料、練馬区子育て支援課の担当者永田さんのインタビュー資料、などを活用する。身近かつ具体的な資料で学習することで、政治が自分達の生活にとって身近で重要な存在であるということを知ることができるようにしたい。

##### (3) 児童について

###### ①社会科における学習経験

社会科の学習を好きな児童が多い学級である。これまで資料の読み取りを重視した学習を行ってきた。そのため、一つの資料から多くの情報を見つけることができるようになってきている。

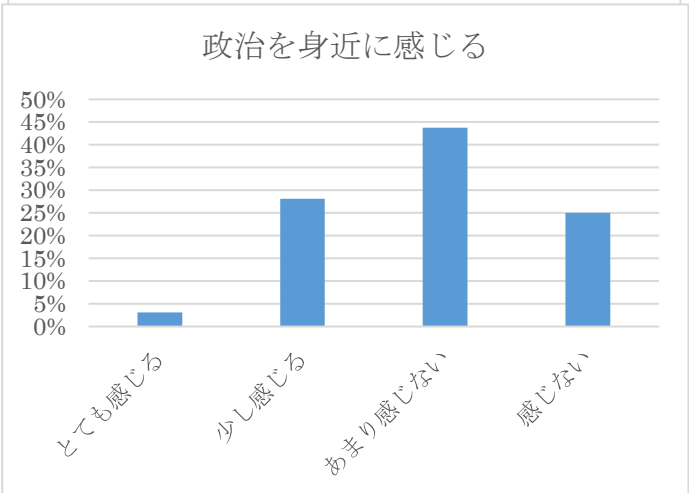
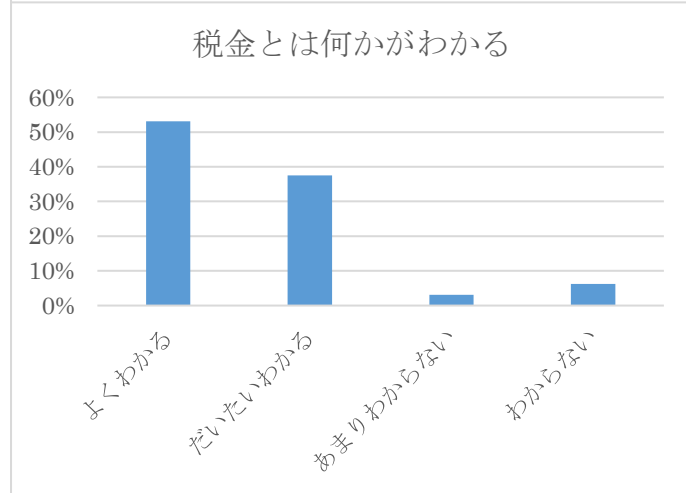
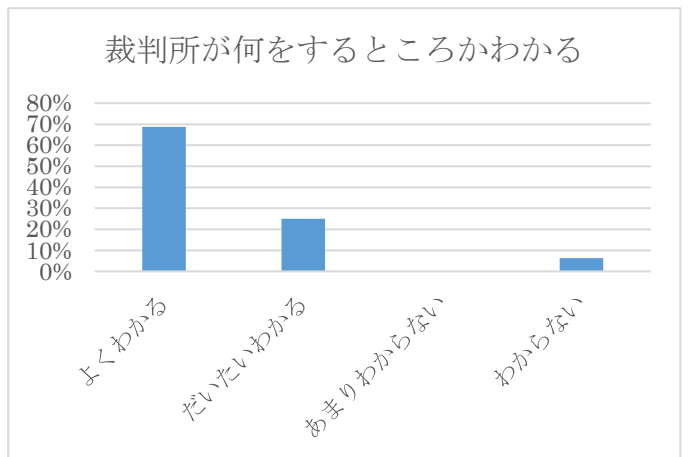
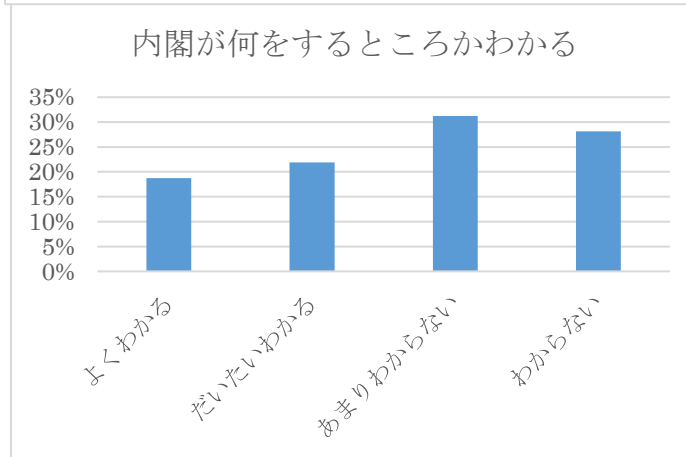
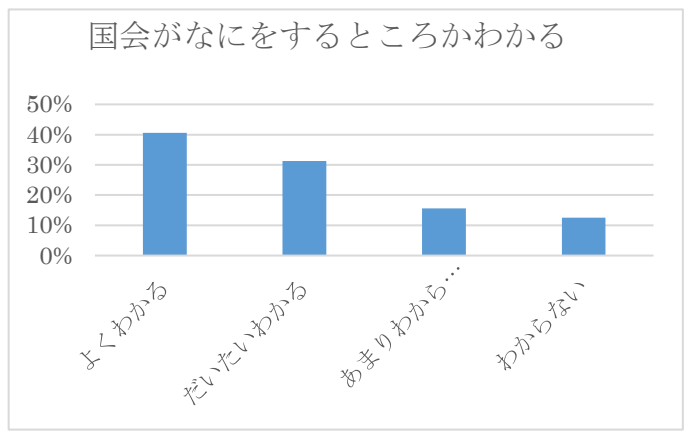
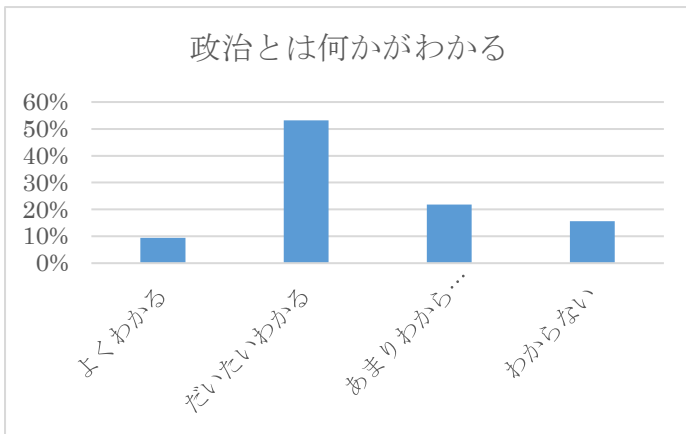
どの単元においても「人々は多くの工夫をしている」「人々にはさまざまな思いがある」ということを念頭に学習を進めてきた。例えば「自動車工場では消費者のニーズに応えるために、ライン作業をしたり、ジャストインタイム方式を採用したりしている。」「聖徳太子はさまざまな政策を行い、そこには天皇中心の国づくりをした」という思いがあった。」というものである。

また、単元の学習問題を解決した後に「ふかめる」の段階の学習をした経験はない。そのため、今回「ふかめる」の学習をすることで、より社会的事象を自分のことと関連づけて考えることができるようにしていきたい。

###### ②教材と児童の生活経験との関連

富士見台学童クラブは学校の敷地内にあり、児童にとって非常に身近に感じられるだろう。しかし、これらと政治を結び付けて考えている児童は少ないであろう。

授業に先立って児童の意識調査を行った。内容としては、「政治」「国会」「内閣」「裁判所」「税金」という言葉を聞いたことがあるか、という質問。さらに聞いたことがあるとしたらどれくらい理解しているか、という質問である。結果は、ほぼすべての児童がそれぞれの単語は聞いた経験はあるが、理解度に関しては差があるというものであった。以下に理解度に関するグラフを示す。



グラフからは、曖昧ではあるが言葉に関する知識はあるという児童の意識が読み取れる。さらに「政治を身近に感じるか」という質問をしたところ身近に感じると答えた児童は少なかった。これらの結果から、普段のニュースや新聞等である程度の知識は得ているが、実際に自分の生活に政治がどのように関わっているのかを理解している児童は少ないと考えられる。

5 知識の構造図と育てたい子供の姿

学習指導要領

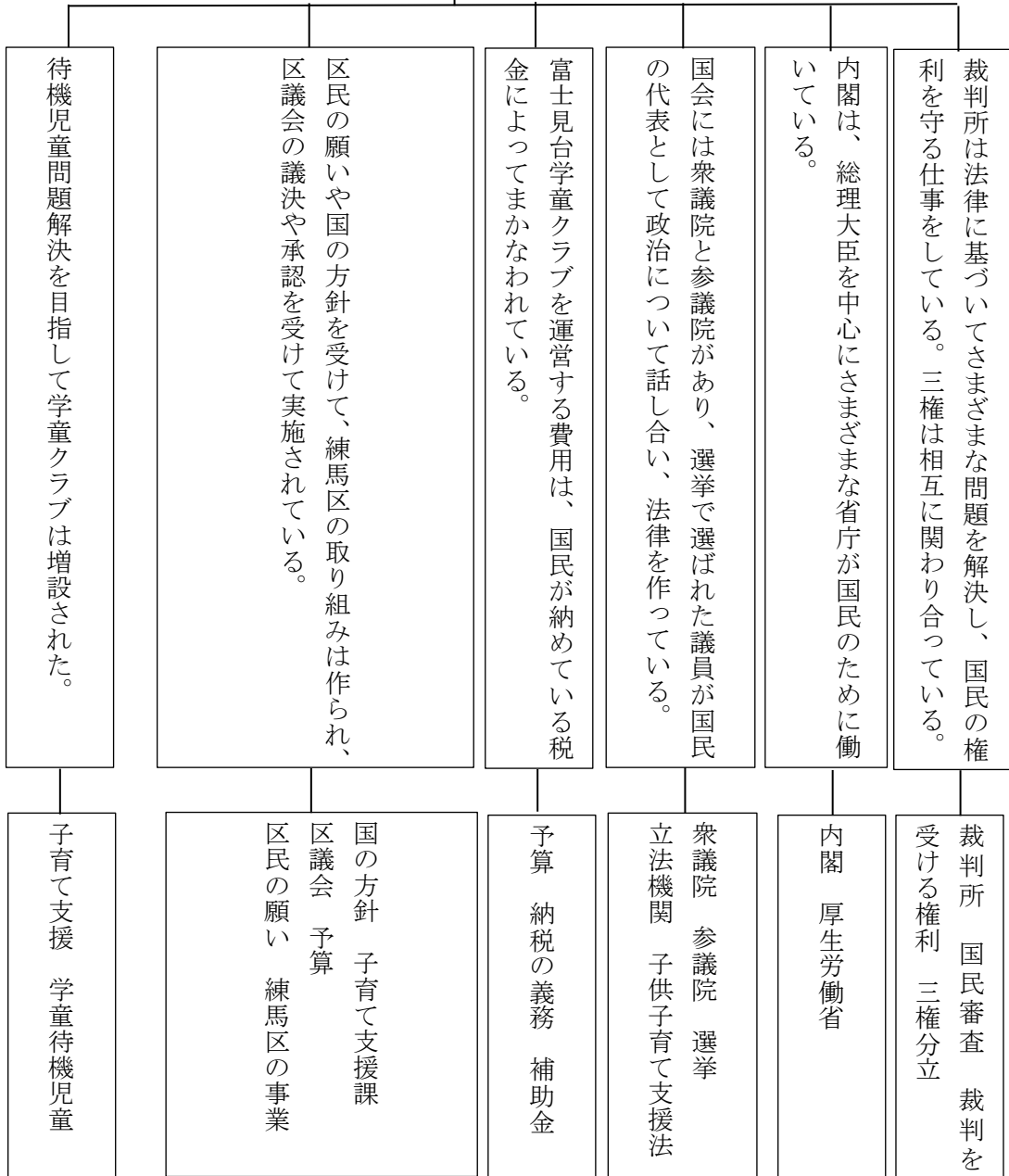
学習指導要領「内容」との関連

(2) 我が国の政治の働きについて、次のことを調査したり資料を活用したりして調べ、国民主権と関連づけて政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考えるようにする。  
ア 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること

中心概念

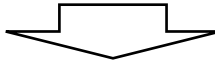
政治は、国民の願いを受けて国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしている。

具体的知識



用語等

育てたい子供の姿



国民の願いや練馬区と国の政治を考えることを通して、政治が自分たちの生活の深く関わっていることを知り、政治に関心をもち、積極的に関わろうとする。

6 学年の研究主題との関連

7 指導計画（9時間扱い）

学習過程	ねらい	○学習活動 ・学習内容	◇教材 *指導・支援 ◆評価【観点】〈方法〉
つかむ	① 富士見台学童クラブの必要性を感じ、関心をもつことができる。	<p>○グリーンランド（遊具）がなくなり、学童ができたときのことを思い出し、当時の気持ちについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても残念だった。</li> <li>・グリーンランドをなくさないでほしかった。</li> <li>・なぜ学童を作るのかと思った。</li> </ul> <p>○富士見台学童クラブを利用している子供や保護者の思いを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と遊ぶことができている。</li> <li>・子供がどこにいるのかがわかり、安心。</li> <li>・長期休みは特に助かる。</li> <li>・もっと校庭で思い切り遊びたい。</li> </ul> <p>○全国の学童が増えていることを知り、その理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きたい人が働ける。</li> <li>・子供が安全に過ごせる。</li> </ul>	<p>◇グリーンランドの写真</p> <p>◇富士見台学童クラブの写真</p> <p>◇利用者の声</p> <p>◇学童待機児童の人数</p> <p>◇学童が増加していることを示すグラフ</p> <p>◆富士見台学童クラブについて知ろうとしている。</p> <p>【関・意・態】 〈ノート〉</p>
	② 富士見台小学校の学童クラブに対する区議会に関わりについての学習問題や学習計画を立てることができる。	<p>○富士見台学童クラブの増設を願う陳情を見て、区民の願いがあることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だれでも自分の願いを伝えることができる。</li> </ul> <p>○学童の月謝と学童の運営費には差額があり、それが補助金でまかなわれていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童は練馬区に支えられている。</li> </ul> <p>○練馬区が行っている事業を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練馬区は多くのところにお金を出している。</li> </ul> <p>○疑問や調べたいことを出し合い、学習問題を立て、予想する。</p>	<p>◇学童増設を求める区民の 陳情</p> <p>◇月謝と運営費の差</p> <p>◇富士見台学童クラブ建設費用</p> <p>◇政治を身近に感じていないという児童の実態を表すグラフ</p> <p>◇練馬区の事業（ベルデ武石、安全安心パトロール、シルバー人材センター、学童擁護）の写真</p> <p>◆疑問点や知りたいことをもとに政治に関する学習問題を立てている。</p> <p>【思・判・表】〈ノート〉</p>
	<p>わたしたち区民の願いは、政治の働きによってどのように実現されているのだろうか。</p>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙ポスターにのっている人が話し合い、決定しているだろう。</li> <li>・お金は税金を使っているだろう。</li> </ul>	

調べる	<p>③ 富士見台学童クラブ増設を実現するまでの区議会と区役所の働きについて理解する。</p>	<p>○富士見台学童クラブ増設に対して区はどのような働きをしているのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陳情として区民からの声があがり、それに対して健康福祉委員会のなかの子育て支援課が中心になって計画が立てられている。</li> <li>・委員会の計画案を基に区議会での話し合いが行われ決定する。</li> </ul> <p>○子育て支援課の永田さんはどのような思いで富士見台学童クラブを増設したのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童を減少させたい。</li> <li>・子供が安全で過ごせるところを確保したい。</li> <li>・お金をなるべく節約できるようにしている。</li> <li>・国はこの時、ふじみだい広場（広場事業）の場所も広げようとしていたため、学童は二階建てになり、一階が学童クラブ、二階がふじみだい広場になった。</li> </ul>	<p>◇学童建設を求める陳情の資料</p> <p>◇学童の写真</p> <p>◇区議会の仕組みの図</p> <p>◇区議会の仕組みの図</p> <p>◇子育て支援課の永田さんのインタビュー資料</p> <p>◇ふじみだい広場（広場事業）の写真</p> <p>*学童と広場事業の二つを分けて説明し、内閣、省庁の学習につなげる。</p> <p>〔学童 →厚生労働省 広場事業→文部科学省〕</p> <p>◆区は国の思いや区民の願いを受けて、委員会と区議会で政策を行っていることがわかる。</p> <p>【知・理】 〈ノート〉</p>
	<p>④ 税金の仕組みと働きについて調べる。</p>	<p>○学童クラブの運営にかかる費用について、資料で調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金に使われているのは税金として集められたお金だ。</li> </ul> <p>○税金の使われ方を調べると同時に、税金を納める義務があることも知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの生活を安定、向上させるためには多くの費用が必要で、それらには税金が使われる。</li> <li>・区民は税金を納める義務がある。</li> </ul> <p>○練馬区が国から支援を受けていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の政治は練馬区や区民の生活とつながりがある。</li> </ul>	<p>◇月謝と運営費の差を表した表</p> <p>◇富士見台学童クラブ建設費用</p> <p>◇税金の仕組みについての図</p> <p>◇税金の使い道</p> <p>◆税金の働き、国民には納税の義務について資料を活用して必要な情報を集めて読み取っている</p> <p>【技能】 〈ノート〉</p> <p>*練馬区が国から補助金を受けとっていることをおさえ、次時の国の学習へつなげる。</p>
	<p>⑤ 国会の仕組みと働きについて理解する。</p>	<p>○国会の働きについて調べ、その仕組みや働きについてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国会は、衆議院と参議院の2つで構成されていて、それぞれの議員で話し合いが行われる。</li> <li>・選挙で選ばれた議員で構成されている。</li> <li>・国会は内閣総理大臣を選ぶ。</li> <li>・国会は国の予算を決める。</li> </ul>	<p>◇主な国会の仕事</p> <p>◇衆議院と参議院</p> <p>◇法律ができるまでの流れ</p> <p>*法律があることで補助金などが確保され、政策を進めやすいことがあるということをおさえる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の法律を作る立法機関である。</li> <li>・子ども子育て支援法が学童クラブにつながる法律である。</li> <li>○選挙の投票率が低いことを知り、選挙に行かないことによる影響を話し合う。</li> <li>・自分たちの思いを国会で言ってくれる人がいなくなる。</li> </ul>	<p>◆国会の仕組みや働きについて理解している。</p> <p>【知・理】 〈ノート〉</p>
⑥ 内閣の仕組みと働きについて理解する。	<p>○内閣はどのような働きをしているか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国務大臣は内閣総理大臣が指名する。</li> <li>・国務大臣は担当の省や庁の大臣として仕事を進める。</li> <li>・内閣の下で実際に仕事を受け持つのは、省や庁である。</li> <li>・厚生労働省が学童、文部科学省が広場事業に関することを実行している。</li> <li>・内閣は国会で決められた予算や法律に基づいて国の仕事を進める。</li> </ul>	<p>◇現在の内閣総理大臣と国務大臣の写真</p> <p>◇閣議の様子の写真</p> <p>◇内閣の働きや役割</p> <p>◆内閣の仕組みや働きについて理解している。</p> <p>【知・理】 〈ノート〉</p>
⑦ 裁判所の仕組みと働きについて調べる。	<p>○裁判所はどのような働きをしているか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裁判所は法律に基づいてさまざまな問題を解決し、国民の権利を守る仕事をしている。</li> <li>・裁判所は、法律に基づいて政治が行われているかを監視している。</li> <li>・国民は国民審査で関わる。</li> </ul> <p>○学習したことをもとに、国会、内閣、裁判所の関係について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国会、内閣、裁判所は分担し、権力が一つに集中しないような仕組みにしている。これを三権分立という。</li> </ul>	<p>◇裁判のしくみ</p> <p>◇三権分立の図</p> <p>◇最高裁の判決資料</p> <p>◆裁判所の働きや、三権分立について資料から読み取っている。</p> <p>【技能】 〈ノート〉</p>

<p>ま と め る</p>	<p>⑧ これまでの学習を関係図にまとめる。</p>	<p>○これまでの学習を関係図にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の声が区議会に届く。</li> <li>・区民、国民の選挙により議員が選ばれる。</li> <li>・区民は税金を払っている。</li> <li>・練馬区からの援助で区の学童の費用が補われている。</li> <li>・国の政策をもとに練馬区の政治も決まっている。</li> <li>・国会、内閣、裁判所は三権分立の関係である。</li> </ul> <p>○学習問題に対する答えを考え、ノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの願い（学童増設）は練馬区の議会で話し合われ、子育て支援課によって実現された。また、練馬区は国会で作られた子ども子育て支援法をもとにしたり国から補助金をもらったりして国に支えられている。</li> </ul>	<p>◇これまでの学習内容をまとめた掲示物</p> <p>◇関係図用ワークシート</p> <p>◆練馬区が区民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを図に適切に表現している。【思・判・表】 〈ワークシート〉</p>
<p>ふ か め る</p>	<p>⑨ 学童待機児童問題の解決策を考える。 (本時)</p>	<p>○練馬区には学童待機児童問題があり、そのなかで大きな二つの原因をおさえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・預ける場所が少ない。</li> <li>・定員が少ない。(法律で定められている)</li> </ul> <p>○学童待機児童問題の解決策を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・預ける場所を増やす。例：空き教室建物を増やす。</li> <li>・定員を増やす。</li> <li>・法律を変える。</li> <li>・法律を作る良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・広場でできることを増やす。</li> </ul> <p>○学童待機児童問題に対して自分たちができることを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費税などで税金を納める。</li> <li>・陳情を出すなど、自分の意見を言うようにする。</li> <li>・大人になったら選挙で投票する。</li> <li>・大人になったら様々な税金を納める。</li> </ul>	<p>◇前時までの教室掲示</p> <p>◇富士見台学童クラブと練馬区の学童待機児童人数</p> <p>◇消費税先送りの新聞記事</p> <p>◆学童待機児童問題に対して、自分は何をすべきかを考え、表現している。【思・判・表】 〈ワークシート〉</p>



8 本時の指導について (9 時間目/9 時間)

(1) ねらい

学童待機児童問題について、どのような解決策があるのかを考え区民の立場で自分の考えをもつことができる。

(2) 本時の展開

時間	児童の活動 (○主な学習活動 ・児童の反応、内容)	教師の指導・支援 ○留意点□教材◇評価〈方法〉		
7分	<p>○単元全体を振り返る。</p> <p>・練馬区は国の支援を受けながら区民の願い(学童増設)を進めてきた。</p> <p>○現在の練馬区の学童待機児童の人数を資料で確認する。</p> <p>・富士見台学童クラブには学童待機児童がいないが、練馬区には174人も学童待機児童がいる。</p> <p>○子育て支援課の永田さんのインタビュー資料から、学童待機児童問題の大きな原因が「学童の定員が少ない」「子供を預かる場所が少ない」の二つであることをとらえ、課題を設定する。</p>	<p>○留意点□教材◇評価〈方法〉</p> <p>□前時までの学習内容をまとめた教室掲示</p> <p>□富士見台学童クラブと練馬区の待機児童の人数</p> <p>□永田さんのインタビュー資料</p> <p>□ワークシート</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">練馬区の学童待機児童問題を解決するにはどうすれば良いのだろうか。</div>				
13分	<p>○少人数グループをつくり、どちらか一つの原因から解決策を考えを画用紙にまとめる。</p>	<p>□四つ切画用紙を2枚合わせたもの8枚</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物を増やす。</li> <li>・税金を多く集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブを増設する。</li> <li>・税金を集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物を増やす。</li> <li>・税金を多く集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す</li> </ul>	<p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブを増設する。</li> <li>・税金を集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す。</li> </ul>	<p>○待機児童問題の解決策を考える際に、家庭の問題に触れないように配慮する。</p> <p>○話し合いが進まないグループには「陳情」「法律」「税金」に考えが広がるように声を書ける。</p>
<p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物を増やす。</li> <li>・税金を多く集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す</li> </ul>	<p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブを増設する。</li> <li>・税金を集める。</li> <li>・空き教室を使う。</li> <li>・陳情を出す。</li> </ul>			
15分	<p>○それぞれの原因について、代表グループが発表をし、全体で解決策について話し合う。</p>	<p>○増税が必要という児童の意見が多い場合、今年度、消費税増税を先送りにしたことを伝え、増税のむずかしさをおさえる。</p> <p>◇消費税先送りの新聞記事</p> <p>○広場事業との連携、補助金の確保、法律の整備、選挙に関する意見を取り上げる。</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法律を変える。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広場と合体する。</li> <li>・税金を無駄遣いしない。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法律を変える。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul>	<p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広場と合体する。</li> <li>・税金を無駄遣いしない。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul>	
<p><b>【学童の定員が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法律を変える。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul>	<p><b>【子供を預かる場所が少ない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広場と合体する。</li> <li>・税金を無駄遣いしない。</li> <li>・良い国会議員を選ぶ。</li> <li>・多くの人が選挙に行く。</li> </ul>			
10分	<p>○自分は練馬区民として何をしたら良いと思うか、考え、ワークシートに書き、発表する。</p> <p>・陳情を出すなど、区民が積極的に意見を言うことが大切だと思う。</p> <p>・法律を作る国会議員の存在が重要であることがわかった。大人になったら選挙に行こうと思う。</p>	<p>○将来に渡って考えられるように声掛けをする。</p> <p>◇学童待機児童問題に対して、自分は何をすべきかを考え、表現している。<b>【思・判・表】</b>〈ワークシート〉</p>		

